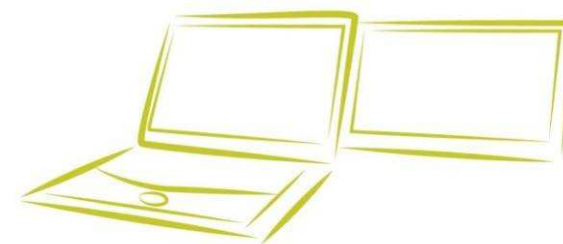




ノート型モニター 1301

マニュアル



給奇創造股份有限公司 Gechic Corporation

台中市西区公益路 367 号 13F-4

カスタマーサービス : service@gechic.com

お気軽にお問い合わせください。

www.gechic.com

目次

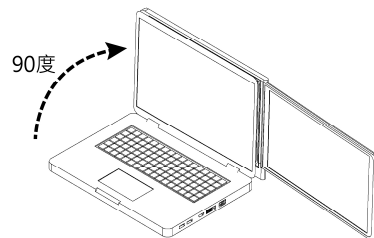
第1章 製品の説明	1
第1節 On-Lap モニター装置時のご注意事項.....	1
第2節 安全上のご注意事項.....	2
第3節 警告.....	2
第4節 製品の修理.....	2
第5節 液晶ディスプレイの画素について.....	3
第6節 On-Lap 本体とアクセサリーの説明.....	3
第2章 装置方法の説明	4
第1節 ノートPC デュアルモニターモード.....	4
第2節 装置方法 - 縦表示モード.....	7
第3節 装置方法 - 横表示モード.....	9
第3章 On-Lap モニターの起動と終了	11
第1節 使用方法.....	11
第2節 モニター表示方法の設定.....	11
第4章 クイックボタンとOSD の使用方法	15
第1節 クイックボタンの説明.....	15
第2節 OSD の説明.....	15
第3節 その他のOSD の機能説明.....	21
第5章 仕様説明	23
第1節 プラグアンドプレイ.....	23
第2節 ピン配列の説明.....	23
第3節 標準設定モード.....	25
第4節 トラブルシューティング.....	26

第1章 製品の説明

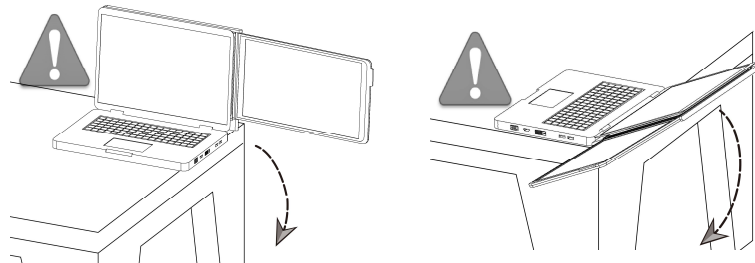
第1節 On-Lap モニター装置時のご注意事項

1. On-Lap モニターをノート PC に装着する際の注意事項:

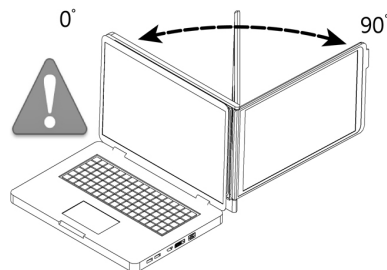
- ノート PC が倒れないよう、ノート PC 自身のモニターを垂直に保って下さい。モニターが傾いているとノート PC が重みで倒れるおそれがあります。



- ノート PC が倒れた際に机から落下しないよう、机の端に置かないで下さい。



- On-Lap をご使用の際は、机上の物にぶつからないよう、On-Lap を水平に開いてからノート PC のモニターを開いて下さい。
- ノート PC と On-Lap モニターは水平な机の上で使用して下さい。傾いた机で使用すると倒れるおそれがあります。
- 図のように On-Lap モニターを開き、ユーザー側に引き寄せて使用して下さい（180～225度の間）。On-Lap モニターがノート PC の後ろにある場合（図のように180度以下）、ノート PC が後ろに倒れる恐れがありますので、0 から 90 度でのご使用はお控え下さい。



【倒れやすいので0～90度
でのご使用はお控え下さい】

2. 吸盤の吸着力は、吸盤の内側と貼り付ける面の平滑具合に影響されます。表面が平滑でない場合は、吸盤補助プレートをご使用下さい（プレート同士を重ねて貼らないで下さい）。吸盤が汚れた、もしくは時間が経って吸着力が低下した場合は、汚れをふき取ってから吸盤をしっかりと吸着させて下さい。ご使用前には、しっかりと吸着されていることを必ず確認して下さい。
3. On-Lap 1301 は DVI のデジタルビデオ信号のみに対応し、HDMI インタフェースの完全サポートはしていないため、音声信号は含まれず、音は出ません。

第2節 安全上のご注意事項

ご使用に関する説明をよく読んで下さい、操作方法や注意事項をお守りください。本ユーザーガイドは保管しておいて下さい。

第3節 警告

1. 本製品は、倒れたり落下すると重大なダメージが生じるおそれがあるため、不安定な机やキャビネットやトロリーの上などに置かないで下さい。
2. 本製品を振動する環境に置かないで下さい。継続的な振動は、内部の部品が故障する原因となります。
3. 本製品は防水機能を備えていません。水のある場所や水に近い場所で使用しないで下さい。
4. フレームの穴や隙間に異物を挿入しないで下さい。
5. 吸盤を使用して本製品を平らなガラスやその他の物に吸着させるときは、本製品が滑り落ちた際にそのまま地面に落下しないよう、また人体に危害を及ぼさないよう、製品の下が机または本製品を支え得る物であることを確認して下さい。

第4節 製品の修理

1. 本製品は、自分で修理することをお止めください。専門の修理スタッフにお任せ下さい。
2. 次の状況に該当する場合は、修理スタッフに相談して下さい。
 - マニュアルの操作方法に従っても、正常に使用できないとき。
 - 製品が落下し、フレームが破損したとき。
 - 電源ケーブルやビデオケーブルが破損、摩損、断裂したとき。
 - 液体が製品内部に入ったとき。

第5節 液晶ディスプレイの画素について

本ディスプレイには高品質の液晶パネルを採用していますが、点灯しない画素や黒い点、赤い点がある場合がありますが、製品の正常な使用には影響ありません。

第6節 On-Lap 本体とアクセサリの説明

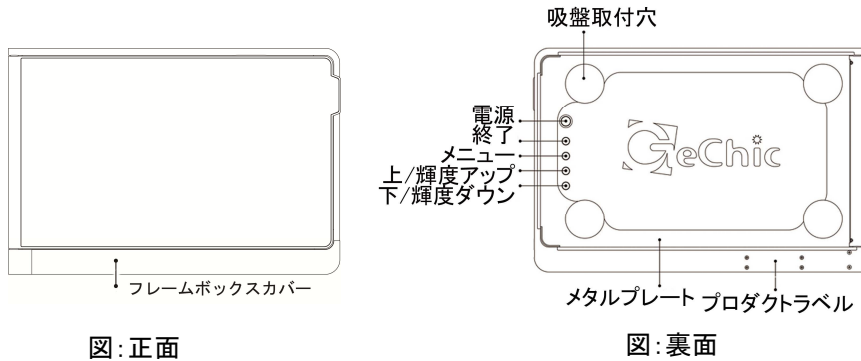


図: 正面

図: 裏面

On-Lap 1301 各部位の説明:

1. モニター、モニターグリップ
2. フレーム、フレームメタルプレート、吸盤取付穴、フレームボックス、フレームボックスカバー
3. 軸
4. デジタルビデオ入力ポート (DVI)、アナログビデオ入力ポート (VGA)
5. USB 電源ケーブル
6. ボタン: 電源、終了、メニュー、上/輝度アップ、下/輝度ダウン

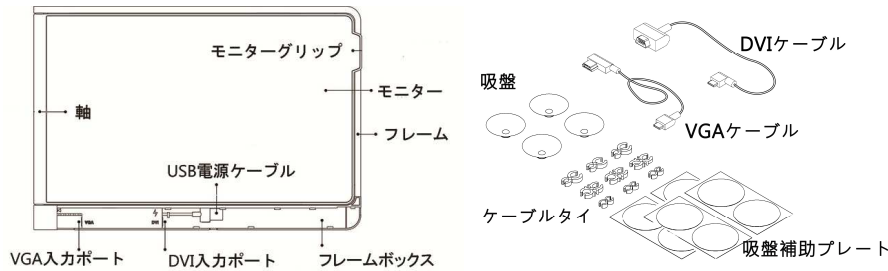


図: 正面(カバーを取り外した場合)

図: 付属品の内容

製品同梱物:

- On-Lap モニター 1 台
- 吸盤×4
- 吸盤補助プレート×8
- ケーブルタイ×9
- マニュアル×1
- DVI ケーブル×1
- VGA ケーブル×1
- クイックインストールガイド×1
- 不織布バッグ×1

第2章 装置方法に関する説明

第1節 ノート PC のデュアルモニターモード

ステップ 1. 装置前の準備

1. 液晶パネルを傷つけないため、装置する前に、机を整理して、鋭い物や汚れを排除してください。
2. ノート PC のモニターの上蓋をきれいに拭き、油汚れやホコリを除去して下さい。油汚れやホコリがあると吸盤や補助プレートが吸着しにくくなります。またご自分の手を洗い、水分や油汚れを残さないようにして下さい。図のようにノート PC を閉じ、開く側をご自分の側に向け、On-Lap モニターを不織布バッグの上に置き、最上部をご自分の側に向け、メタルプレート側を上に向けて下さい。

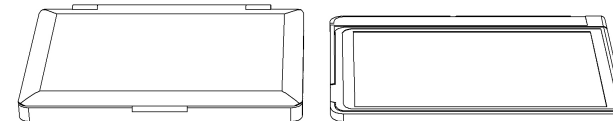
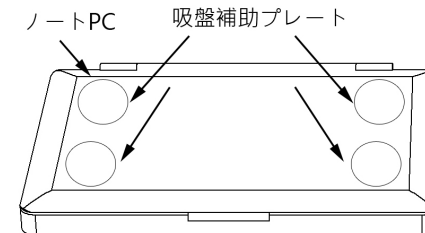


図: ノート PC と On-Lap を並べた状態

3. 吸盤 1 個をノート PC の上蓋にしっかりと貼って下さい。吸盤がしっかり吸着する場合は、ステップ 2 に進んで下さい。ノート PC の上蓋に凹凸がある場合や(立体模様やロゴなど)、特殊コーティングがある場合は、長時間の吸着ができないおそれがあります。次のステップに従い、吸盤補助プレートを装着して下さい。
4. 図のように「吸盤補助プレート」をノート PC の上蓋に貼ってください。(注意: 吸盤補助プレートは重複して貼らないでください。貼る前に、吸盤を吸着させる正確な位置を確認してください。)



ステップ 2. 吸盤を装着し、On-Lap モニターをノート PC の上蓋に吸着

1. 図のように、吸盤 4 個を時計回りに回して取付穴に装着します。この際、吸盤の内側が汚れないよう、外側をつかんで下さい。

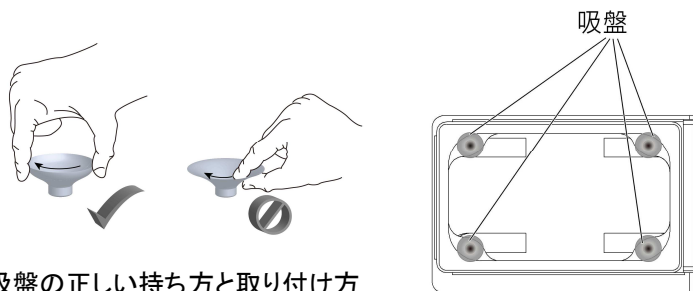


図: 吸盤の正しい持ち方と取り付け方

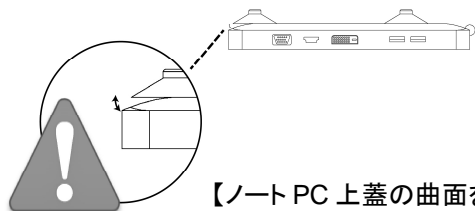
- 図のように「位置決め補助ツール」をノート PC の上蓋に置き、モニターを開きます。右手でモニターを、左手でフレームをつかみます。「位置決め補助ツール」の表示に従って On-Lap モニターをノート PC の上蓋に軽く置きます。「位置決め補助ツール」を抜き取り、右手でモニターを支え、左手で吸盤 4 個を順番に軽く押しながら吸盤内部の空気を出して吸盤をノート PC の上蓋にしっかりと貼ります。ノート PC が損傷するおそれがありますので、過度に押さないよう注意して下さい。



左図: On-Lap モニターを開き、右手でモニター側を、左手でフレームをつかみ、On-Lap モニターをノート PC の上部に移動。

右図: 左手で順番に吸盤 4 個を軽く押し、吸盤内部の空気を出す。

- モニターをフレームに軽く収めると、On-Lap モニターがノート PC に装置します。吸盤装着位置はノート PC 上蓋四隅の曲面を避けて下さい。曲面を避けて吸盤の位置を調整します。吸盤が曲面に貼られた場合は、装着をやり直してください。



【ノート PC 上蓋の曲面を避けるよう、吸盤の位置を調整】

ステップ 3. ビデオ入力ケーブルの装着

- On-Lap モニターは、デジタル信号 DVI と アナログ信号 VGA の 2 種類の入力方法に対応しています。ノート PC に HDMI ポートがある場合は、DVI ケーブル のご使用をお勧めします。
- 図のように水平にスライドさせて、「フレームボックスカバー」を取り外し、USB 電源ケーブルを取り出します。この際、USB 電源ケーブルが断裂しないよう、過度に引っ張らないで下さい。

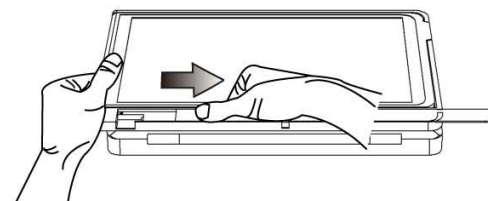


図: フレームボックスカバーの取り外し

- DVI ケーブルを接続します。図のように、DVI ケーブルの一方を「DVI」と記されているビデオ入力ポートに、もう一方をノート PC の HDMI ポートに接続します。
- USB 電源ケーブルをノート PC の USB ポートに接続します。

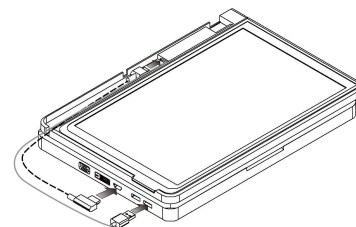


図: ノート PC の左側に接続

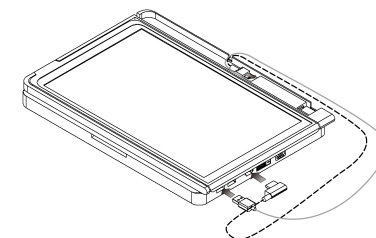


図: ノート PC の右側に接続

- ノート PC に HDMI ポートがない場合は、VGA ケーブルを接続します。図のように VGA ケーブルの一方を「VGA」と記されているビデオ入力ポートに、もう一方をノート PC の VGA ポートに接続します。

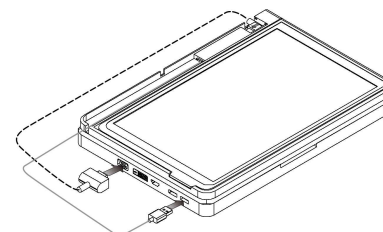


図: ノート PC の左側に接続

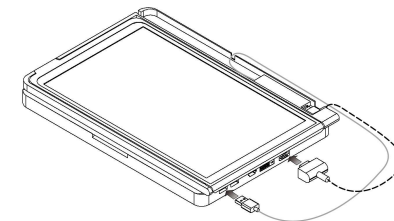
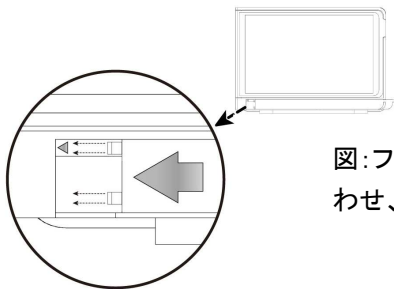


図: ノート PC の右側に接続

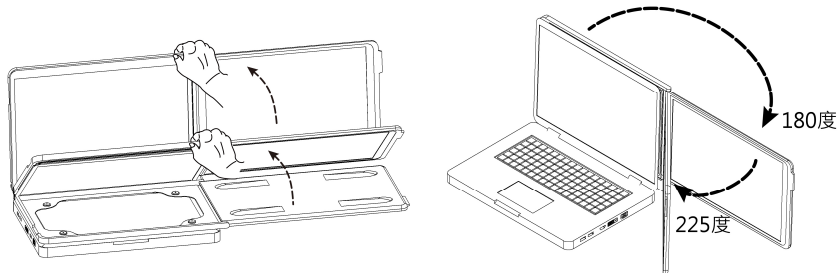
- DVI ケーブルと USB ケーブルを取りまとめます。図のように、USB 電源ケーブルと DVI ケーブルをノート PC のフレームの縁に密着させ、約 6cm 残して外部に出します。その他の部分はまとめ、フレームボックスに収納します。
- 図のように、フレームボックスカバーを三角形の表示に合わせて水平に置いてからカバーをスライドさせて閉じると装着完了です。



図：フレームボックスカバーを三角形の表示に合わせて、スライドさせて挿入

ステップ 4. ノート PC と On-Lap モニターを起動

- 左手でフレームをつかみ、右手で On-Lap モニターを開きます。ノート PC を開き、モニター位置をお好みの位置に調整します。

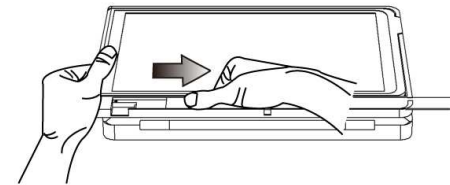


図：On-Lap モニターとノート PC を開く最適なポジション

- ノート PC を起動すると、自動的に On-Lap モニターを認識します。「コントロールパネル」から、モニターの拡張設定を行います（第 3 章第 2 節のモニター表示方法の設定をご参照下さい）。

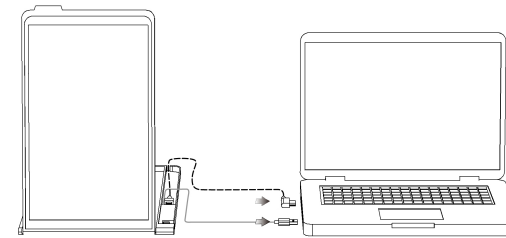
第 2 節 装置方法 - 縦表示モード

- On-Lap モニターを開き、机の上に縦に置きます。
- 「フレームボックスカバー」をスライドさせて取り外し、USB 電源ケーブルを取り出します。この際、USB 電源ケーブルが断裂しないよう、過度に引っ張らないで下さい。



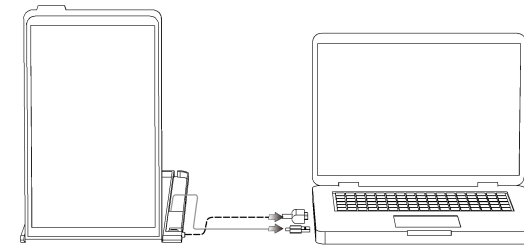
図：フレームボックスカバーの取り外し

- DVI ケーブルの一方を「DVI」と記されているビデオ入力ポートにし、もう一方をノート PC の HDMI ポートに接続します。



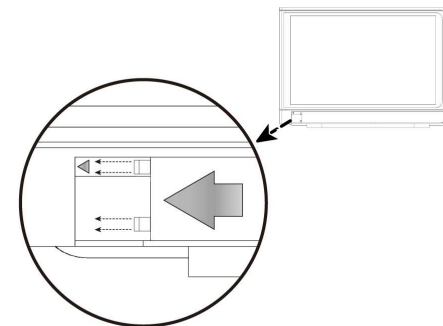
図：DVI ケーブルをノート PC の左側に接続した場合

- ノート PC に HDMI ポートがない場合は、VGA ケーブルで代替できます。図のように、VGA ケーブルの一方を「VGA」と記されているビデオ入力ポートに、もう一方をノート PC の VGA ポートに接続します。



図：VGA ケーブルをノート PC の左側に接続した場合

- 図のように、三角形の表示に合わせてフレームボックスカバーを水平に合わせて、スライドさせて閉じると装置完了です。



図：フレームボックスカバーを三角形の表示に合わせて、スライドさせて挿入

6. ノート PC を起動すると、自動的に On-Lap モニターを認識します。「コントロールパネル」からモニターの拡張設定を行い、On-Lap モニターを「縦向き」に設定します(クイックインストールガイドの装置方法 – 縦表示モード をご参照下さい)

第3節 装置方法 – 横表示モード

1. 本モードでご使用の際は、スタンドと USB 延長コード、DVI 延長コードのご購入をお勧めします(PC に HDMI ポートがない場合は、VGA 延長コード【D-SUB15ピン オス-メス延長コード】をご購入下さい)。

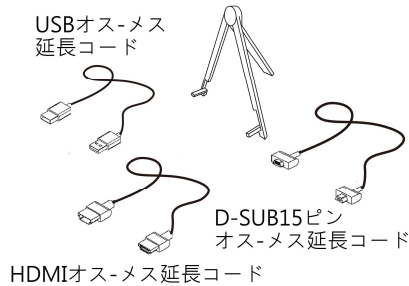


図: お勧めのオプション品

2. 図のように、「フレームボックスカバー」をスライドさせて取り外し、USB 電源ケーブルと USB 延長コードを接続します。DVI ケーブルの一方を「DVI」と記されたビデオ入力ポートに、もう一方を DVI 延長コードに接続します。

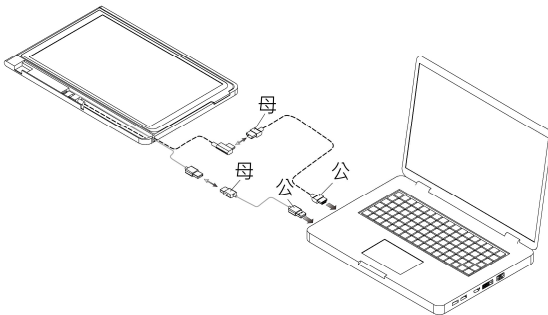


図: USB ケーブルと HDMI ケーブルの接続方法

3. フレームボックスカバーを水平に合わせ、スライドさせて閉じます。On-Lap モニターにスタンドを装置します。

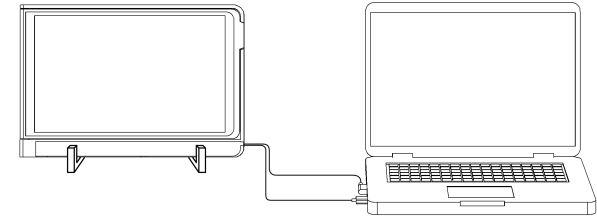


図: 水平表示での使用

4. USB 延長コードの一方をノート PC の USB ポートに接続します。DVI 延長コードの一方をノート PC の HDMI ポートに接続します。
5. PC に HDMI ポートがない場合は、VGA ケーブルを「VGA」と記されているビデオ入力ポートに、もう一方を VGA 延長コードに接続します。VGA 延長コードのもう一方をノート PC の VGA ポートに接続します。
6. ノート PC を起動すると、自動的に On-Lap モニターを認識します。「コントロールパネル」からモニターの拡張設定を行い、On-Lap モニターを「横向き」に設定します(第3章第2節のモニター表示方法の設定をご参照下さい)。


第3章 On-Lap モニターの起動と終了

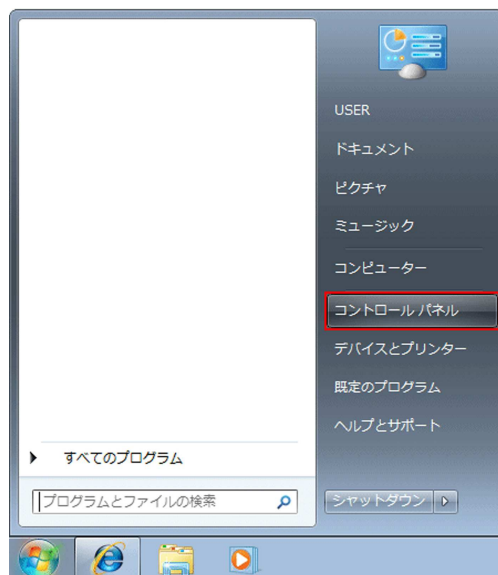
第1節 使用方法

- 最初に接続したときは、On-Lap の USB 電源ケーブルを 5V DC 電源に接続すると、On-Lap が自動で起動します。
- オフ状態から起動させる場合「電源」スイッチを押すと On-Lap が起動します。
- 次のステップに従って、モニター表示方法を設定します。
- On-Lap の起動中に「電源」スイッチを押すと、On-Lap が終了します。

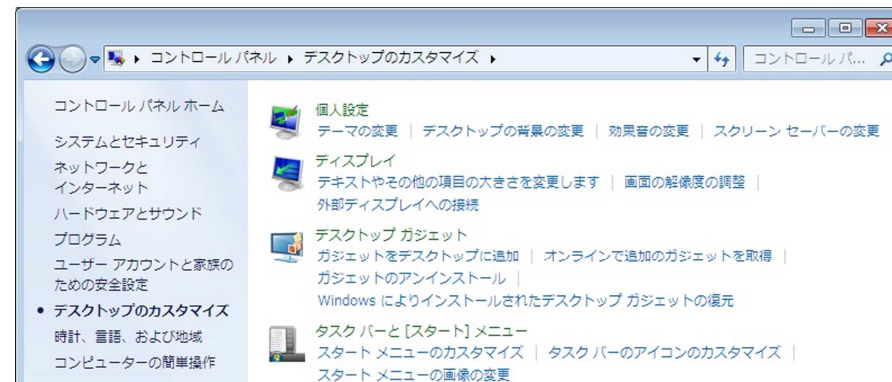
第2節 ニター表示方法の設定

- 解像度の設定 - Windows 7 の場合

- 左下の  をクリックすると、メニューが表示されます。



- コントロールパネル をクリックします。



- デスクトップのカスタマイズ をクリックします。
- ディスプレイ>外部ディスプレイへの接続 をクリックします。
- 通常は①がノート PC のモニター、②が外付けの On-Lap モニターとなります。分からない場合は、識別で確認します。
- ディスプレイ に②を選択し、解像度 を 1366x768 に設定します。
- 「OK」をクリックし、設定を保存して閉じます。



2. 解像度の設定 - Windows XP の場合

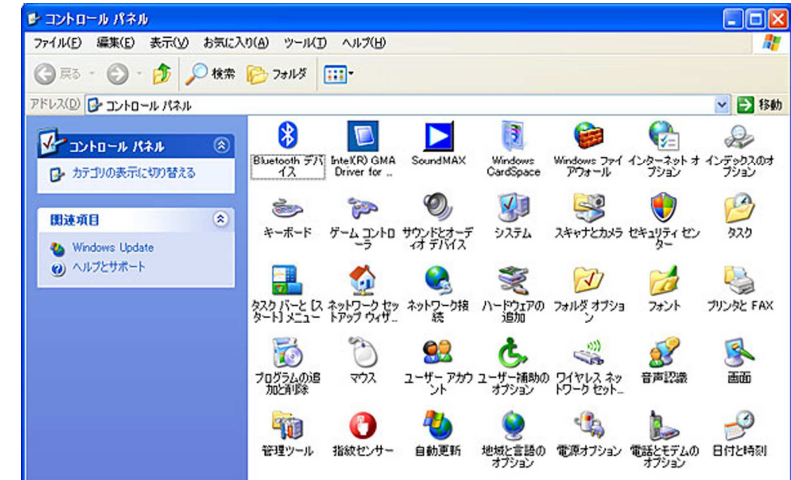
- スタート  をクリックします。
- 設定>コントロールパネル をクリックします。



- デスクトップの表示とテーマ をクリックします。












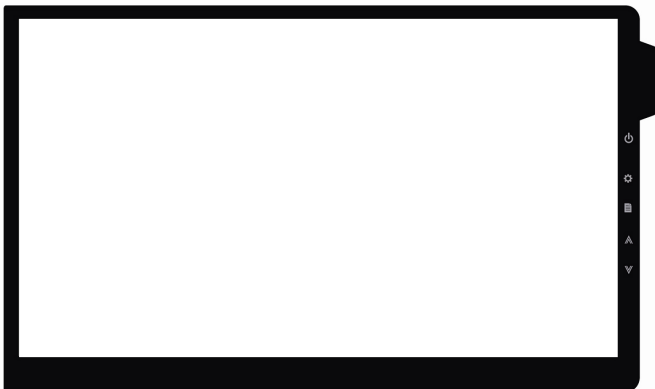
- 画面解像度を変更する をクリックします。
- 設定 をクリックし、顯示ディスプレイ に On-Lap モニターを選択してから、画面の解像度 を 1366x768 に設定し、「OK」をクリックして閉じます。



第4章 クイックボタンとOSDの使用法








第1節 クイックボタンの説明




-  電源：電源ボタンを押して電源をオフにします。
-  終了：OSDメニューがないときに、終了ボタンを押すと、自動調整機能が作動します（VGA信号で接続しているときのみ）。
-  メニュー/選択：メニューボタンを押すと、OSDの設定画面が表示されます。
-  輝度アップ/上方移動： を押すと輝度がアップします。またOSDメニューが表示されたときに を押すと上方へ移動します。
-  輝度ダウン/下方移動： を押すと輝度がダウンします。またOSDメニューが表示されたときに を押すと下方へ移動します。

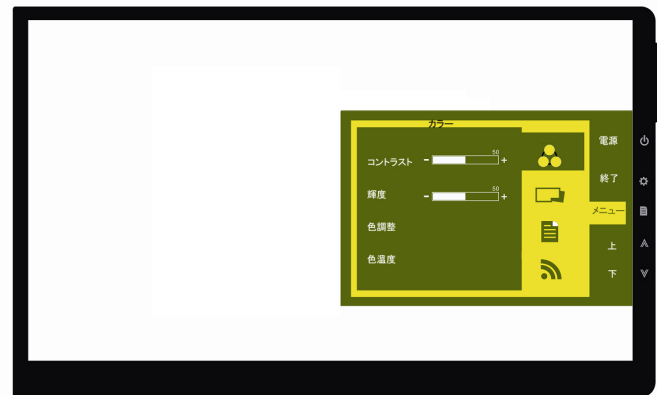


第2節 OSDの説明











1. ボタンによる基本的操作の説明

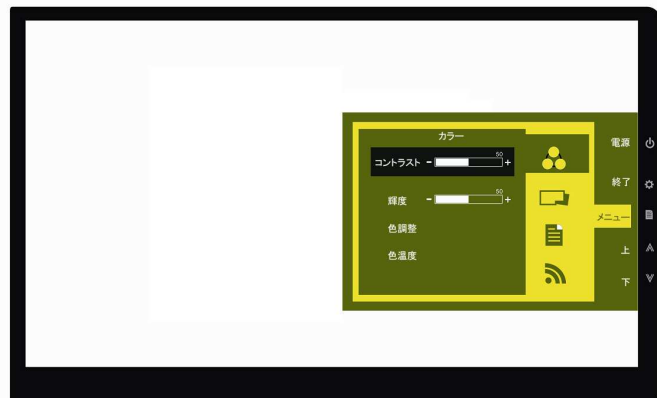
-  ボタンを押すと、OSDメニューが表示されます。
-  ・  を押して、メニュー内容の表示を上下に移動させます。調整機能を作動させたい場合は を押します。選択した機能にサブメニューがある場合は ・  を押すと表示されます。調整したい機能を選択するときは を押します。

-  ・  を押して選択した機能の設定を変更します。終了するときは を押すと自動的に終了します。その他の機能を調整するときは上述のステップを繰り返して下さい。



2. 色の調整 – コントラスト

-  を押してOSD画面を表示させます。
-  ・  を押してに合わせ、 を押して選択します。
-  ・  を押して**コントラスト**に合わせ、 を押して選択し、 ・  を押してコントラストを調整します。→ 0-100の範囲でコントラストを調整。
-  を押して終了します。



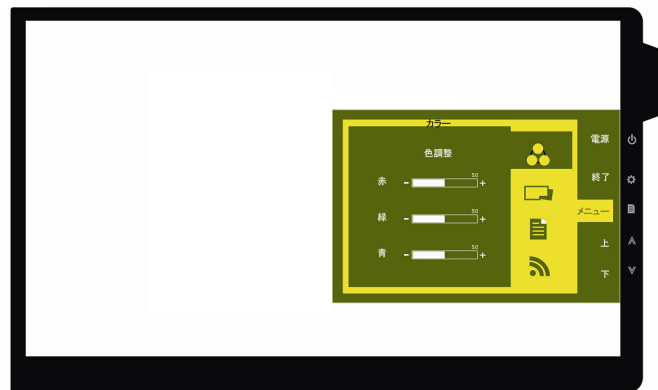
3. 色の調整 – 輝度

- [] を押して OSD 画面を表示させます。
- [↑]・[↓] を押して [] に合わせ、[] を押して選択します。
- [↑]・[↓] を押して **輝度** に合わせ、[] を押して選択し、[↑]・[↓] を押して輝度を調整します。→ 0-100 の範囲でバックライトを調整。
- [] を押して終了します。



4. 色の調整 – 色温度の調整

- [] を押して OSD 画面を表示させます。
- [↑]・[↓] を押して [] に合わせ、[] を押して選択します。
- [↑]・[↓] を押して **色温度** に合わせ、[] を押して選択します。

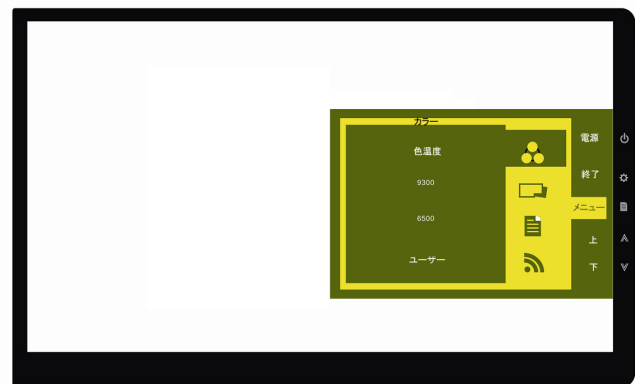


- [↑]・[↓] を押して、R/G/B の彩度をそれぞれ調整します。
赤→画像の「赤色」の彩度をアップまたはダウン。
緑→画像の「緑色」の彩度をアップまたはダウン。
青→画像の「青色」の彩度をアップまたはダウン。
- [] を押して終了します

5. 色の調整 - 色温度

- [] を押して OSD 画面を表示させます。
- [↑]・[↓] を押して [] に合わせ、[] を押して選択します。
- [↑]・[↓] を押して **色温度** に合わせ、[] を押して選択します。
- [↑]・[↓] を押して調整します。

暖色の色温度 6500 → 暖色の色温度に回復。冷色の色温度 9300 → 冷色の色温度に回復。ユーザー設定 → 初期設定の色温度に回復。



- [] を押して終了します。

6. 画像の調整: 入力ビデオ信号が VGA のときのみ適用

- [] を押して OSD 画面を表示させます。
- [↑]・[↓] を押して [] に合わせ、[] を押して選択します。
- [↑]・[↓] を押してサブメニューを表示させ、[] を押して選択、

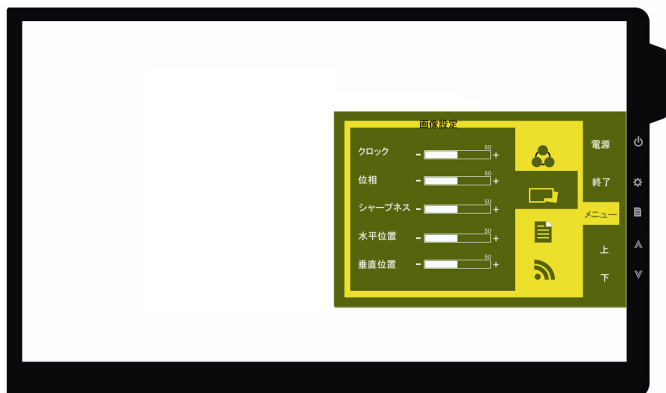
▲・▼ を押して**クロックレ**を調整します。→水平スキャンレートを調整します。レートが適切でない場合は、画面に垂直の線が現れ、画面幅が正確に表示されなくなります。

位相→ピクセルクロックのフェーズを調整。調整が適切でない場合は、明るい画像が表示されるときに水平の画面障害が現れます。

シャープネス→表示画面を鮮明にします。

水平ポジション→画像の水平ポジションを調整。

垂直ポジション→画像の垂直ポジションを調整。



- [Settings icon] を押して終了します。

7. メニューの調整

- [Menu icon] を押して OSD 画面を表示させます。
- ▲・▼ を押して [List icon] に合わせ、[Menu icon] を押して選択します。
- ▲・▼ を押してサブメニューに合わせ、[Menu icon] を押して選択し、▲・▼ で調整します。

OSD タイマー→ OSD の表示時間を調整。

言語→画面に表示される言語を選択。

リセット→初期設定値に回復。

ヴァージョン→出荷時の製品ヴァージョン。



- [Settings icon] を押して終了します。

8. 信号の選択

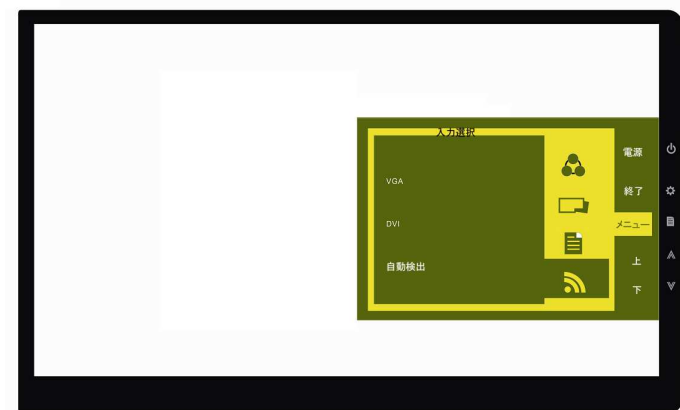
- [Menu icon] を押して OSD 画面を表示させます。
- ▲・▼ を押して [Wi-Fi icon] に合わせ、[Menu icon] を押して選択します。
- ▲・▼ を押して入力ソースを以下から選択します。

VGA→入力ソースをアナログに選択。

DVI→入力ソースをデジタルに選択。

自動検出→入力信号を自動探知。

- [Settings icon] を押して終了します



第3節 その他の OSD の機能説明

1. 状態の説明

状態	モニター表示
システム起動済み。デジタルまたはアナログの入力ソースがない。	Gechic のスクリーンセーバーを表示
システム起動済み。OSD 内のビデオ信号の設定が、実際に接続されているデジタルまたはアナログの入力ソースと異なる。	Gechic のスクリーンセーバーを表示
システム起動済み。デジタルまたはアナログの入力	入力ソース画面を表示
システム終了	黒画面


- アナログまたはデジタルの入力ソースがないときは、画面上は無信号と表示。

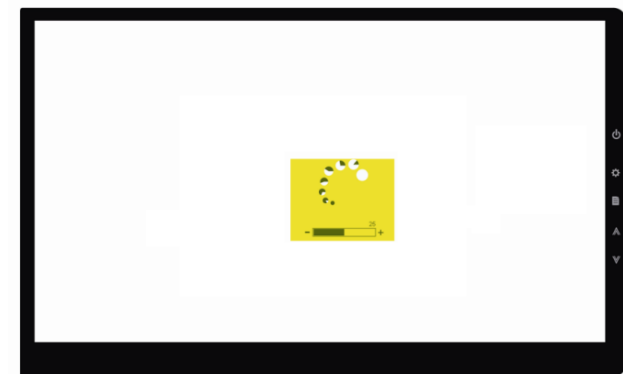


2. 低電圧保護状態の表示

- 5V DC 入力電圧が低過ぎる場合 (USB 電源ケーブル経由)、電力不足のマークが表示されます。



- ユーザーは決められた時間内に  を押して輝度を下げ、USB の負荷を軽減することができます。



- USB の負荷が USB 電源の規格内までに軽減されたときは、電力不足のマークが消えます。
- 決められた時間内に USB の負荷を軽減しなかった場合は、負荷を軽減するために、システムが強制的に輝度を 50% まで下げます。
- USB の負荷がそれでも USB 電源の規格内までに軽減されないときは、システムが強制的に輝度を 25% まで下げます。
- USB の負荷が USB 電源の規格内までに軽減されたときは、電力不足の表示画面が消えます。

第5章 仕様説明

第1節 プラグアンドプレイ

On-Lap モニターは、VESA DDC に適合し VESA DDC2 に対応します。

DDC2B は I2C で定められる双方向バスに基づきます。PC は DDC2B を通じて EDID を取得します。

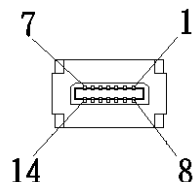
On-Lap モニターは、自己の情報を PC に伝え、DDC のレベルに基づき表示能力に関する情報も伝えることができます。

第2節 ピン配列の説明

1. DVI コネクタのピン配列

図：DVI コネクタ

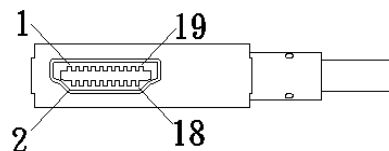
(On-Lap のデジタルビデオポートに接続)



ピン	名称	ピン	名称
1	Hot Plug Detect	8	SDA (I ² C Serial Data Line for DDC)
2	Ground	9	SCL (I ² C Serial Clock for DDC)
3	TMDS Data2-	10	TMDS Data2+
4	TMDS Data1-	11	TMDS Data1+
5	TMDS Data0-	12	TMDS Data0+
6	TMDS Clock-	13	TMDS Clock+
7	+5 V Power	14	Ground

図：DVI コネクタ

(PC の HDMI ポートに接続)

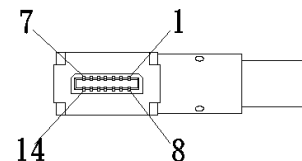


ピン	名称	ピン	名称
1	TMDS Data2+	11	TMDS Clock Shield
2	TMDS Data2 Shield	12	TMDS Clock-
3	TMDS Data2-	13	Reserved
4	TMDS Data1+	14	Reserved
5	TMDS Data1 Shield	15	SCL (I ² C Serial Clock for DDC)
6	TMDS Data1-	16	SDA (I ² C Serial Data Line for DDC)
7	TMDS Data0+	17	DDC Ground
8	TMDS Data0 Shield	18	+5 V Power
9	TMDS Data0-	19	Hot Plug Detect
10	TMDS Clock+		

2. VGA コネクタのピン配列

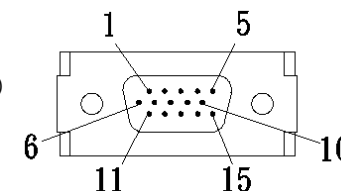
図：VGA コネクタ

(On-Lap のアナログビデオポートに接続)



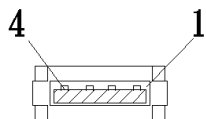
ピン	名称	ピン	名称
1	HSYNC	8	VSYNC
2	GND	9	GND
3	BGND	10	BLUE
4	GGND	11	GREEN
5	RGND	12	RED
6	SCL	13	GND
7	+5V	14	SDA

図：VGA コネクタ (PC の VGA ポートに接続)



ピン	名称	ピン	名称
1	RED	9	+5V
2	GREEN	10	SGND
3	BLUE	11	NC
4	NC	12	SDA
5	GND	13	HSYNC
6	RGND	14	VSYNC
7	GGND	15	SCL
8	BGND		

図：USB 電源ケーブル(5V DC 電源に接続)



ピン	名称
1	Vcc(+5V)
2	NC
3	NC
4	Ground

第3節 標準設定モード

表示モード		解像度		
1	MAC	640x480	60	Hz
2	VESA	720x400	60	Hz
3	SVGA	800x600	56	Hz
4	SVGA	800x600	60	Hz
5	XGA	1024x768	60	Hz
6	WXGA	1366x768	60	Hz

第4節 トラブルシューティング

1. DVI ケーブルをご使用の場合

トラブル	画面表示	解決方法
無画面	画面表示なし	USB 電源ケーブルが 5V DC 電源に接続されているか確認して下さい。
無画面	画面表示なし	OSD で輝度とコントラストを調整する、もしくは初期設定値に戻します。
無画面	OSD で無信号 (No Signal) 』との警告表示	DVI ケーブルが On-Lap のデジタルビデオ入力ポートに正確に接続されているか確認して下さい。 DVI ケーブルが PC の HDMI ポートに正確に接続されているか確認して下さい。

2. VGA ケーブルをご使用の場合

トラブル	画面表示	解決方法
無画面	画面表示なし	USB 電源ケーブルが 5V DC 電源に接続されているか確認して下さい。
	画面表示なし	OSD で輝度とコントラストを調整する、もしくは初期設定値に戻します。
	OSD で無信号 (No Signal) 』との警告表示	VGA ケーブルが On-Lap のアナログビデオ入力ポートに正確に接続されているか確認して下さい。 VGA ケーブルがノート PC の VGA ポートに正確に接続されているか確認して下さい。
表示異常	表示内容が消える。大き過ぎる、小さ過ぎる、または中央に位置しない	OSD で解像度やクロックレート、水平ポジション、垂直ポジションを調整して下さい。